

**平成29年度NPOマネジメント講座**  
**『知って気おくれしない！スムーズなコミュニケーションの実現へ』**  
**～聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥～**  
**開催要項**

NPO等が運営基盤強化のために多様な団体と連携する際には、「円滑な意思疎通」が非常に重要です。しかし、普段の会議・ミーティングや他者・他機関とのやりとりの中で、言葉の意味を正確に理解できていなかったり言葉の使い方が適切でない場合には、伝えたいことが理解できない・うまく伝わらないことが多々あります。

そこで、会議でのやりとりや書類作成時などの各場面の事例を通して、言葉のそのもの意味やその適切な使い方、伝える際の注意点等について学び、「話を聞いて理解できる」また「話を適切に伝えられる」ようスキルアップすることを目的に、本講座を開催します。

- 1 主催 社会福祉法人愛媛県社会福祉協議会  
(愛媛県ボランティア・市民活動センター 中間支援・NPOプロジェクト委員会)
- 2 日時 平成29年11月7日(火) 13:00～16:00 (受付12:30～)
- 3 会場 愛媛県総合社会福祉会館4階「視聴覚室」  
(松山市持田町3丁目8番15号 TEL:089-921-5070)
- 4 対象 県内NPO関係者、市町社協職員、行政職員、ボランティア、PTA、企業、市民活動や活動に向けた組織づくりに興味ある個人・学生等(定員30名程度)  
【こんな経験ありませんか・・・?】
  - ・会議の雰囲気や飲み過ぎて思わず「はい」と言ってしまったことがある方
  - ・講義や話を聞いて「ポカン」としてしまったことがある方 など※また、下記キーワード例の中で意味のわからない・うまく説明できない単語が4～5個以上ある方など、ぜひご参加ください。

<input type="checkbox"/> 「アウトカム」	<input type="checkbox"/> 「イニシアチブ」	<input type="checkbox"/> 「ステークホルダー」
<input type="checkbox"/> 「エビデンス」	<input type="checkbox"/> 「コンセンサス」	<input type="checkbox"/> 「ファシリテーション」
<input type="checkbox"/> 「エンパワメント」	<input type="checkbox"/> 「インセンティブ」	<input type="checkbox"/> 「アドボカシー」 …等
- 5 内容 別添「プログラム」のとおり
- 6 申し込み 別紙「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、10月31日(火)までに下記事務局あてFAXまたはEメールでお申し込みください。
- 7 その他 (1) 会場駐車場には限りがございますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。  
(2) 本講座の申込で得た個人情報は、適切に管理し、講座の参加者管理等以外での目的には使用いたしません。
- 8 問合せ先 愛媛県ボランティア・市民活動センター事務局(担当:近藤・山田)  
愛媛県社会福祉協議会・地域福祉部地域福祉課内  
〒790-8553 松山市持田町三丁目8番15号  
TEL 089-921-8912 FAX 089-921-5289  
Eメール vsc@ehime-shakyo.or.jp

## 平成29年度NPOマネジメント講座

『知って気おくれしない！スムーズなコミュニケーションの実現へ～聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥～』

### プログラム(予定)

時間	内容
12:30～13:00 (30分)	<b>受付</b>
13:00～13:10 (10分)	<b>■ 開会・オリエンテーション</b>
13:10～15:30 (140分)	<b>■ 事例紹介・グループワーク等</b> 「会議・ミーティング」や「プレゼン・提案」、「書類作成」、「講義等への参加」など、日常の中にある様々な場面でのやりとり事例を通して、言葉の意味やその適切な使い方、伝える際の注意点等について学びます。 また、各場面の事例を踏まえながら、グループで言葉の理解・解釈や使い方の差異等について理解を深め、整理・共有します。
	<b>【講師】</b> 特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター 理事長(代表) 古賀 桃子 氏  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>1975年福岡市生。学生時代に福岡市都心部のコミュニティ再生の活動に携わり、98年からは福岡初のNPO支援組織の設立と同時にNPO支援へシフト。00年、九州大学大学院法学研究科修士課程修了、同年事務局長就任。02年退職、現組織を設立。[草の根から、社会を描く。]を合言葉に、NPO等のマネジメント支援の他、企業や行政、公民館・児童館等の多様な主体間のマッチングや協働のノウハウ提供等、多角的なアプローチで民間非営利セクターの基盤整備を図る。日本NPOセンター理事、福岡県社会教育委員、文部科学省「学びを通じた地域づくりの推進に関する調査研究協力者会議」委員等の委員職の他、福岡市共創による地域づくりアドバイザー、福岡女学院大学人文学部非常勤講師等を兼任。</p> </div>
15:30～16:00 (30分)	<b>■ 振り返り・まとめ</b> 事例やグループワーク等で学んだ内容の振り返り・まとめを行います。 <b>【講師】</b> 特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター 理事長(代表) 古賀 桃子 氏
～16:00	<b>■ 閉会</b>

例えばこんな時…(参考事例)

**【会議・ミーティング】**

「エビデンスに基づいてコンセンサスを得ながらイニシアチブをとって…」

「(何を言っているのか全然わからない…)」

**【プレゼン・提案】**

「中長期的スキームに沿ってステークホルダーと連携し、ソーシャルインパクトの創出を…」

「具体的に何を伝えたいんだろう？」

**【書類作成】**

「我々のミッションは、アウトカムに着目しアウトリーチを重視した中間支援を…」

「難しい表現で言いたいことがいまいち伝わってこないなあ…」

**【講義等への参加】**

「ソーシャルビジネスではコンセプトの可視化やフィードバックによるソリューションが…」

「つまりどういうこと??」